

瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウムの報告について

1. 開催日時 平成28年2月27日(土)13時30分～16時30分

2. 開催場所 瀬谷公会堂

3. 内容

(1-1) 基調講演

講師：法政大学教授 ^ナ名^{ワタ}和田 ^シ是^{ヒコ}彦 先生
テーマ：「第3期瀬谷区地域福祉保健計画
『暮らしやすいまちづくりの計画』を推進しよう」

(1-2) 関連講演

講師：福祉と保健の生活課題を考える会代表 ^{オカダ}岡田 ^{トモコ}朋子 先生
テーマ：「見守り合い活動 ～これまでとこれから」

(2) 12地区による地区別計画パネル展示と区内福祉作業所作品の展示販売

(3) 12地区の代表による地区別計画の紹介

パネリスト：瀬谷区内各地区の代表者 12名
コメンテーター：法政大学教授 名和田 是彦 先生
福祉と保健の生活課題を考える会代表 岡田 朋子 先生
進行役：瀬谷区社会福祉協議会事務局長 ^{コンジズ}小^{ケイジ}清水 経仁 氏

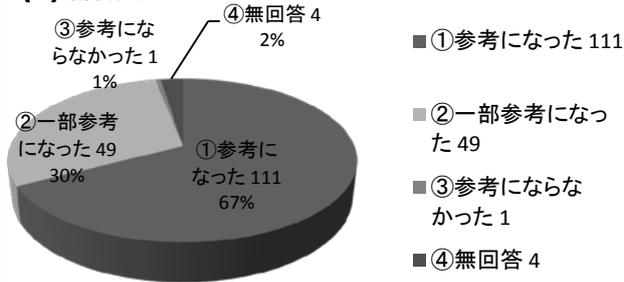
4. 参加者数(参加者総数) 約400名

<当日の様子>

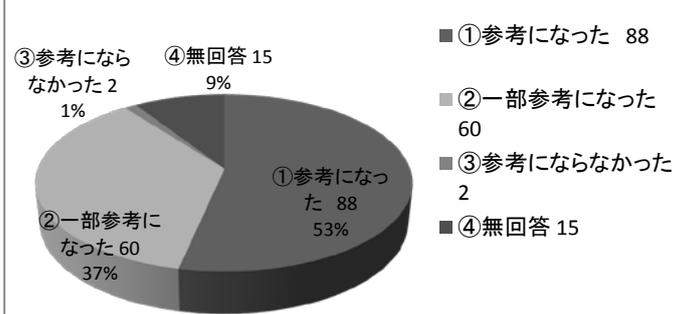


1. シンポジウムの内容について

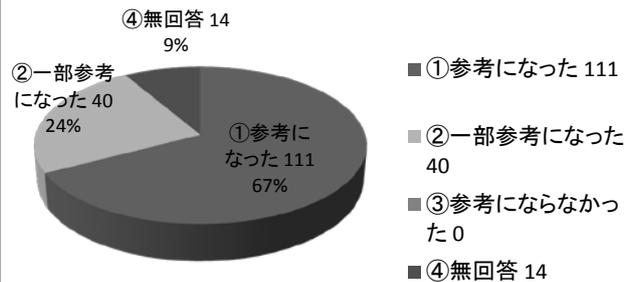
(1) 講演



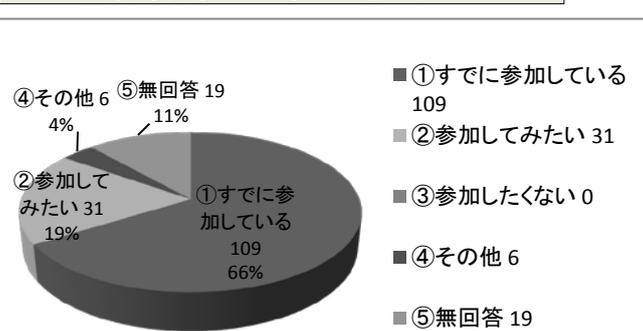
(2) パネル展示



(3) 地区別計画の紹介



2. 地域活動への参加意向



3. 基調講演で聞いてみたいテーマ

【全般】

- ・各地区での取組の具体的な紹介。
- ・障害者への取組。
- ・瀬谷区の歩みや成り立ちと今後の発展。

【見守り関連】

- ・子どもたち（中高生含む）の見守りの現況と今後。
- ・見守りの役割と評価について。
- ・小単位の災害時の助け合い。

【健康関連】

- ・健康や食事に関して。
- ・認知症やリハビリ中の方と地域との関係。

【活動参加促進】

- ・自治会町内会活動の活性化、役員育成、若者の地域活動参加促進策の具体例。

4. 全体をとおしての感想等

【講演について】

- ・近隣が5年後には全員80歳を超える。認知症対策含め、地域全体の課題と考えるべきと感じた。
- ・班長の免除等、町内会活動で高齢者できる配慮を地域で話し合いたい。

【地区別計画の紹介について】

- ・お互いに見守り合い、支え合う活動が広がっていくことを期待する。
- ・各地区の重要ポイントのみの紹介で、わかりやすかった。
- ・就労しており地域の活動は知らなかった。シンポジウムは参考になった。

【地域活動の担い手について】

- ・地域福祉保健計画をもっと地域の一般の人たちに広める工夫が大切。
- ・自治会加入率の低下の課題解決策が理解できた。

【参加者について】

- ・一般区民や若い方のシンポジウムへの参加が増えれば、今後の活動や参加につながると思う。

【時間について】

- ・内容が多すぎた。
- ・長すぎた。4時頃には終わってほしかった。

【その他】

- ・高齢者の健康づくりが課題。
- ・参考資料を活かし、地域の役に立つよう頑張っていこうと思う。